



日本発達心理学会 関西地区シンポジウム

共催 日本臨床発達心理士会 大阪・和歌山支部

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部

後援 日本学校心理士会 大阪支部

ひきこもりと生きる社会

—自立と支援を考える—

2016.11.12 (Sat) 13:00-16:00 (受付12:30)

at 大阪国際大学6号館401教室

(京阪本線「大和田駅」「萱島駅 (西口)」から徒歩8分)

【話題提供者】

Björn-Ole Kamm (京都大学大学院文学研究科・学際融合教育研究推進センター 特定講師)

「ライブRPGを用いたひきこもり支援：日本文化とメディア研究の立場から」

岩田光宏 (堺市こころの健康センター 主査)

「ひきこもり者への公的支援やアプローチ：行政の立場から」

多田和外 (NPO法人おおさか若者就労支援機構OYWSカウンセリングルーム 室長)

「ひきこもり者への就労支援や自立支援：NPO法人の立場から」

森下 徹 (NPO法人グローバル・シップスこうべ 代表)

「ひきこもりの実際、自助会、必要な自立・就労支援：ひきこもり当事者の立場から」

【指定討論者】

境 泉洋 (徳島大学大学院総合科学研究部 准教授)

【司会・企画趣旨説明】

渡邊大介 (大阪国際大学短期大学部 講師)

事前申込不要
参加費無料

定員200名

本シンポジウムは臨床発達心理士、学校心理士の資格更新研修会としてご参加いただけます。

【問い合わせ先】

 kansai2016sympo@gmail.com